

さい害から身を守るために

箸蔵小学校四年 おき さ や こ
沖 紗也子

今年、日本のあちこちで大きな地しんが何回もおこりました。私たちの住んでいる三好市では大きな地しんはおきていませんが八月八日に宮崎県でおきた地しんのえいきょうで南海トラフ地しんりん時じょうほうが発表されました。私は今までに大きな地しんはけいけんしたことはありません。でも、お母さんやお父さんは、はんしんあわじの大地しんをけいけんしています。

台風の大雨で、道がくずれたり、川や谷がぞう水するなどしてひ害がおこることがあります。テレビで地しんひ害の放送を見ていると土しゃさい害がおきて家や道が大変なことになっていました。

私は、土しゃさい害は大雨がふった時にしかおこらないと思っていたけど大きな地しんがおこると、大雨の時よりもひ害が大きいことを知りました。

私の住んでいるはしくら地区に住んでいる人の多くは、四国中央橋や新しいのはなトンネルを通して仕事や買い物に行っています。大地しんがおきたら橋やトンネルが、こわれていないか安全をかくにんしてからでないと通れません。家でも地しんがおきた時のために防災リュックを用意してさい害にそなえているけどヘルメットや非常用の食べ物はその中にありませんでした。私はお姉ちゃんといっしょになってお父さんに、「きちんと用意しておいてよ」と言いました。お父さんは、「わかったよ。でもリュック1つでは家族全員分は入りきらないので2つになってしまうよ」と言いました。非常用の食べ物は3日分くらい必要と言っていました。

もし大地しんや大雨で土しゃさい害がおきて、ひなん所で生活することになったら今まで家でできていたことが自由にできなくなります。防災リュックも地いきの人みんなが用意しているかわからないので食べる物に困るかもしれません。さい害がおきたら自分が一番先に助けてもらいたいという気持ちになると思います。でも、そういう気持ちは全員がもっているはずなので、みんなで助けあいたいと思います。さい害はいつおこるかわからないので常にテレビなどで天気をかくにんしたりして防災のそなえをしておきたいと思います。そうして、だれ1人もひ害にあわないようにして毎日をくらしていきたいです。